



「保育園に入れない」 待機児童の問題を考える

「子どもを預けて働きたいけど、保育園に入れない」「保育園が足りない」と、全国的に待機児童の問題が起きています。市川市でも、県内でも待機児童が多い市となつています。市長公約として、待機児童の解消をかねており、平成25年度に6箇所保育園設置が決まりました。しかし、行徳地域が入っていないなど足りない地域はたくさんあります。新婦人支部は子ども部保育課と懇談しました。



認可保育所を増やしてと内閣府に要請
書を手渡す東京・埼玉のお母さんたち

3月26日、新婦人支部の皆さんと、子ども部保育課と懇談。まず、待機児童解消について。朝日新聞にも掲載されたように市川市の待機児童数は全国18番目。4月までに入れない子どもたちの後追い(たとえば認可外保育所へ預けている。または両親、友人に預けているなど)をしているのか。これからの建設予定地に行徳地区がないのはなぜか。などを質問し、それぞれ保育課、保育推進計画課から後追いはしていない、申請用紙は変更がない、

▽**保育園の歴史**
保育園は明治時代からありました。紡績工場内に働く母親を助けるために経営者が民間で設置した施設です。大正時代に

ない場合は自動的に受け付け、毎月の応募枠に入っている。また行徳地区で予定していた場所が風営法で許可されなかったことが原因で、行徳地区に保育園が少ないことは認識していると答えました。
▽
いま議員への相談で多いのは「生活していけない」「税金が払えない」「保育園に入れない」「税金が払えない」「生活していけない」という相談は生活保護制度があります。「税金が払えない」は減免制度や分割払いなどがあります。しかし、「保育園に入れない」はどうすればいいのでしょうか。

千葉県内トップクラス
市川市の保育園待機児
(4月1日現在 845人)
待機児解消に向けた認可保育園増設は460名分。しかも6箇所中3箇所が全国展開をしている株式会社経営、多額の補助金が使われ質より儲け優先にならないか、チェックが必要です。
(平成25年開設の保育園)
・6月 大和田1丁目 株式会社 定員60名
・12月 市川3丁目 株式会社 定員60名
(平成26年4月開設の保育園)
・南大野2丁目 市外社会福祉法人 定員80名
・下貝塚1丁目 市内社会福祉法人 定員80名
・市川南3丁目 株式会社 定員60名
・鬼越2丁目 市外社会福祉法人 定員120名

初めて大阪に公立保育所(当時は託児所)ができ、東京にも広がりました。戦後、47年に児童福祉法が制定され、託児所は保育所になり、認可保育所制度も生まれました。現在、認可保育所(国の基準を満たし補助金あり)は、約2万3千箇所。認可基準を満たさず補助金なしの認可外保育所は約7千箇所あります。長引く不況と非正規労働者の増加により、母親が、パート・派遣労働者となるケース、またはキャリアを積む母親たちも増えてきました。そのようななかで、保育園建設が進みませんでした。待機児

の8割は都市部に集中しています。
▽**今後の課題は**
保育園に入れないママたちが、いま東京や埼玉で異議申し立てをしてたかっています。市川市では異議申し立てをした保護者はいないということでした。当事者が声をあげて、第3子保育料無料化の問題でも、保育園の民営化反対でも、子どもの医療費無料化でも、多くの市民に訴えて、権利を勝ち取ってきました。「保育園を増やして」の声を大きくあげていきたいと思います。

震災被災地支援ツアー



飯館村佐藤村議の話 村が分断される・・・



東北道二本松インターの近くにある道の駅「安達・千恵子の里」で佐藤八郎議員と合流しました。

飯館村の様子は、村の7割が山林で、除染はいっこうにす

すんでいない。飼っていた家畜も餓死している。村は分断につぐ、分断で団結をさせないようにしている。原発事故の10キロ、20キロ圏内の分断があり、補償金にも違いがある。飯館村は合併に反対する住民投票をして僅差で合併反対が勝ち、その直後に行われた村長選挙で押し上げたのが今の村長。「小さくても輝く村」を目指していた矢先の地震と原発事故。原発事故が起きてから、村長が国のいいなりになり、その政策に真っ向から反対したたかっている。子どもたちの健康や心のケアも進んでいない。いまは仮設住宅での自殺、孤独死を防ぐために住民と力を合わせている。

復興とは名ばかりの現実には衝撃を受けました。私たちはどんな支援ができるのか考えさせられました。

4月14～15日、日本共産党市川市後援会は、第3回震災被災地支援バスツアーにでかけ42人が参加。福島県飯館村、三春の滝桜、茨城県袋田の滝、東海第二原発敷地内にあるテラパークなどをめぐり、交流を深めました。

晴天に恵まれた2日間でした。「飯館の村議のお話には衝撃を受けた」「実際の飯館村に行ってみたい」「ずっと前に飯館村に絵本を送っていたそれがいまだんなんふうになっっているのか気になる↓それらは持ち出せず飯館村に置いてきたという村議の話でした」「袋田の滝も三春の滝桜も初めてで、迫力があり、とても良かった」など、感想がありました。「次も参加したい」。

特養待機者ゼロへ 「会」が首都国 道事務所と懇談

4月10日、待機者ゼロをめざす会は首都国道事務所と2回目の懇談をしました。曾谷6丁目代替地を市川市への無償貸与、定期借地制度を利用して特養ホーム・保育園の建設を求めている回答でした。中本副所長は、国有財産法ではできるが長期に管理することも大変なので、一般競争入札をす



市に固定資産税が入らない損失、工事により市民への多大な迷惑をかけている事実、その点を考慮して、もう一度考えてほしいと、再度話し合いをするつもりになりました。

《主な活動報告 3～4月》

☆3月24日 アナウンサー学校開催

7月の参議院選挙に向けて、宣伝カーに乗車する「アナウンサー」を養成しようと、女性後援会主催で学校を開きました。人数は少なかったのですが、DVDを観ながら、「あいうえお」と発声練習。実際の原稿に基づいて、テープへの吹き込みなども行いました。

☆3月31日 市川でよい芝居をみる会総会

今年度の総会を開きました。今年のイベントは、劇団銅鑼の人形劇クラブのメンバーによる「人形劇」を楽しみました。震災後にクラブをつくり、被災地の保育園、老人施設などを訪問し、披露しています。また、前進座の藤川矢之輔さんが、5月国立劇場公演「歌舞伎2本立て」をアピール。前進座劇場をどうして手放したのか理由なども話してくれました。

☆4月11日 消費税増税反対国民大集会



日比谷野外音楽堂には全国から5000人が詰めかけ、国会までデモ行進。消費税増税中止の声を高く響かせました。

各地域、団体、被災地からも連帯のリレートーク

クがありました。(写真)

☆4月19日 寺尾参議院千葉選挙区候補

終日市川市内で、参議院選挙の政策、支持の訴え、青年支部との懇談会も開きました。京成国府台駅では下校中の高校生や大学生に、世界一遅れている教育予算、学費の値下げ、震災ボランティアなど一緒に取り組みましよう、呼びかけました。